

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	だい2いなしろふみきり				道路名	一般県道八尾大沢野線					
踏切道名	第2稲代踏切				(道路管理者名)	富山県					
					鉄道路線名	高山線					
所在地	富山県富山市稲代156-1				(鉄道事業者名)	西日本旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)	【対策前】					
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし			
	踏切長(m)	6.6	左道路	2.7	6.0	2.7	歩車道分離方法	カラー舗装			
			踏切道	0.0	8.0	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	1	右道路	2.5	6.0	2.6	歩道+車道2車までの拡幅の場合		-		
	交差角(度)	54	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				両方共なし	-	
道路線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	直線		-	-	-		-			
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	6.0	起点寄(左)	-2.7		終点寄(左)	-2.7	2,337	55	
		右道路	6.0	起点寄(右)	-2.5	終点寄(右)	-2.6				
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			-				
	道路交通事故	0	0	-			-				
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	無	-	-		三次元レーザ レーダ式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	カラー舗装、路面標示(対策実施)	完了 年度	H22					
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路管理者により、H22年度にカラー舗装を実施。引き続き、踏切内に歩道がない状態である為、道路管理者として踏切拡幅(歩道設置)の必要性を検討し、必要に応じて関係者と協議を行っていく。										
備考 (協議状況等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H22 カラー舗装実施</li> <li>・今後、踏切拡幅(歩道設置)の必要性を確認</li> </ul>										

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

# 踏切安全通行カルテ

よみがな	おきたふみきり				道路名		一般県道黒川滑川線					
踏切道名	沖田踏切				(道路管理者名)		富山県					
					鉄道路線名		あいの風とやま鉄道線 富山地方鉄道 本線					
所在地	富山県滑川市下島239				(鉄道事業者名)		あいの風とやま鉄道 富山地方鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)		(現況)  					
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
	踏切長(m)	15.5	左道路	0.0	6.3	0.0	交通規制		-			
			踏切道	0.0	6.5	0.0	歩道のみ拡幅の場合		○			
	横断本数(本)	3	右道路	0.0	6.8	0.8	歩道+車道2車ま での拡幅の場合	-				
	交差角(度)	90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類		距離(m)	
				-		-			両方共なし		-	
道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○				
	右道路	直線		-	-	-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		○			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-			
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
			左道路	6.3	0.0	0.0				3,514	91	
右道路	6.8	0.0	-0.8									
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等					
	踏切事故	0	0	-			小学校に近く通学路指定されていることから、歩行者の通行が多く、踏切改良の要望あり					
	道路交通事故	0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-	
	無	-	-		光式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>							
	-	-	除却 年度	-	構造改良(調整中)			完了 年度	-	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成27年度の通学路点検において要対策箇所位置づけられたことから、道路管理者で歩道拡幅を検討。平成27年度から鉄道事業者との協議を開始。											
備考 (協議状況等)	引き続き、踏切道連絡調整会議等を通じて鉄道事業者との協議を進める。											

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	だいいくじふみきり				道路名	市道生地中新線					
踏切道名	第1生地踏切				(道路管理者名)	黒部市					
					鉄道路線名	あいの風とやま鉄道線					
所在地	富山県黒部市中新43-8				(鉄道事業者名)	あいの風とやま鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)						
											
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	14.5	左道路	2.7	6.3	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	6.3	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	2	右道路	1.6	6.3	1.6	歩道+車道2車までの拡幅の場合		-		
	交差角(度)	60	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				両方共なし	-	
道路線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	直線		-	-	-		-			
緊急対策踏切の区分及び基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量(台/日)	歩行者交通量(人/日)				
		左道路	6.3	起点寄(左)	-2.7		終点寄(左)	0.0	4,604	148	
		右道路	6.3	起点寄(右)	-1.6	終点寄(右)	-1.6				
踏切内の事故発生状況(過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			中学校の通学路であり、地区内の幹線道路のため歩行者が多い。地元からは拡幅(歩道設置)の要望が出ている				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-
	無	-	-		ループコイル 式	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況(H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	カラー舗装、路面標示(対策実施)	完了 年度	H22					
今後の対策方針 対策推進上の課題	H22年度にカラー舗装を実施したが、応急的な措置であり地元より拡幅の要望が出ている。課題として事業費のねん出が非常に厳しい。拡幅に伴い踏切前後の歩道改良(き電区分所の移設)が必要であり事業費の増大の原因となっている。										
備考 (協議状況等)	H23.2 カラー舗装実施										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	だい2さぶろうまるふみきり				道路名	市道十年明千保線					
踏切道名	第2三郎丸踏切				(道路管理者名)	砺波市					
					鉄道路線名	城端線					
所在地	富山県砺波市三郎丸276				(鉄道事業者名)	西日本旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)	(現況) 					
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし			
	踏切長(m)	7.8	左道路	0.0	5.5	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	5.5	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	1	右道路	0.0	5.5	0.0	歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-			
	交差角(度)	58	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況		両方共なし	-		
道路 線形	左道路	直線				通学路指定状況	○				
	右道路	直線									
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○			
	自動車*トルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切	-			
	歩行者*トルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和	-			
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
左道路			5.5	起点寄(左)	終点寄(左)		236	34			
	右道路	5.5	起点寄(右)	終点寄(右)							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			地域住民より舗装拡幅の要望がある。 (理由：通学路に指定されているが、歩道がなく、児童 の通学に危険があるため)				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置	法指定 の状況	指定年	-
	無	-	-	○	-	-	-	-	対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-		除却 年度	-	構造改良<事業中>			完了 年度	対策完了予定年度 H28		
今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切内を含めた前後道路に歩道がない状態であり、踏切拡幅(歩道設置)を道路管理者により検討。平成28年度の供用開始を目標とする。										
備考 (協議状況等)	H25.4 道路管理者より鉄道事業者に対して踏切拡幅(歩道設置)の計画協議書を提出 H25.8 道路管理者と鉄道事業者により踏切拡幅(歩道設置)について同意 H25.11 道路管理者に置いて、詳細設計に着手 H27.10 道路管理者より鉄道事業者に対して踏切拡幅(歩道設置)の実施協議書を提出 H28.2 協定締結 H29.1 供用開始予定										

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	だい5ひがしのじりふみきり				道路名	一般県道本町高木出線					
踏切道名	第5東野尻踏切				(道路管理者名)	富山県					
					鉄道路線名	城端線					
所在地	富山県砺波市苗加234-1				(鉄道事業者名)	西日本旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)	(現況)					
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	6.0	左道路	0.0	5.5	2.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	6.5	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○		
	横断本数(本)	1	右道路	0.0	5.5	2.5		歩道+車道2車までの拡幅の場合		-	
	交差角(度)	71	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				両方共なし	-	
道路線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	直線		-	-	-		-			
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	5.5	起点寄(左)	0.0		終点寄(左)	-2.0	2,619	10	
		右道路	5.5	起点寄(右)	0.0	終点寄(右)	-2.5				
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			通学路要対策箇所となっていることから、砺波市から踏切改良の要望あり				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-
	無	-	-		○	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	構造改良(事業中)			完了 年度	-			
今後の対策方針 対策推進上の課題	通学路点検において要対策箇所位置づけられていることから、道路管理者で歩道拡幅を検討。平成27年度から鉄道事業者との協議を開始。										
備考 (協議状況等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度 計画協議を実施</li> <li>・今後も設計を進め、引き続き鉄道事業者との協議に取り組む。</li> </ul>										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

# 踏切安全通行カルテ

よみがな	ふくみつかいどうふみきり					道路名	主要地方道砺波小矢部線				
踏切道名	福光街道踏切					(道路管理者名)	富山県				
						鉄道路線名	あいの風とやま鉄道線				
所在地	富山県小矢部市石動町10番14号					(鉄道事業者名)	あいの風とやま鉄道				
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)	(現況)				
											
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	大型車の通行禁止 設置していない			
	踏切長(m)	26.0	左道路	0.0	6.3	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	7.0	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	5	右道路	3.5	6.0	3.5	歩道+車道2車までの拡幅の場合		-		
	交差角(度)	90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)	
				-	-	-	起点寄有り		300		
	道路 線形	左道路	曲線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○		
		右道路	直線		-	-	-				
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○		
		自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-	
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)			
			左道路	6.3	起点寄(左)	0.0		終点寄(左)	0.0	3,313	402
右道路	6.0	起点寄(右)	-3.5	終点寄(右)	-3.5						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			小学校に近く通学路指定されていることから、歩行者の通行が多く、踏切改良の要望あり				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	構造改良
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	S52
	無	-	-		ループコイル式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)						
	-	-	除却 年度	-	構造改良(調整中)			完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成27年度の通学路点検において要対策箇所に位置づけられたことから、歩道拡幅を検討。										
備考 (協議状況等)	引き続き、踏切道連絡調整会議等を通じて鉄道事業者との協議を進める。										

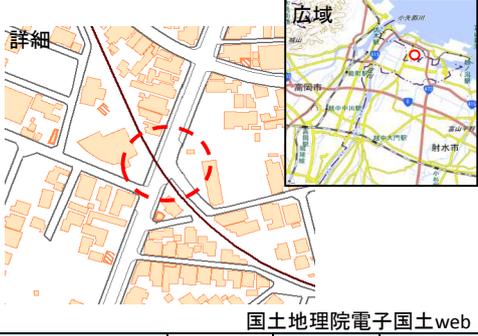
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	いなみかいどうふみきり				道路名	市道角田町荒木線					
踏切道名	井波街道踏切				(道路管理者名)	南砺市					
所在地	富山県南砺市田中781				鉄道路線名	城端線					
					(鉄道事業者名)	西日本旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況)						
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	6.8	左道路	1.6	6.5	1.6	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	7.1	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	1	右道路	0.0	6.5	1.6	歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角(度)	49	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				起点寄有り	345	
道路 線形	左道路	曲線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	-			
	右道路	直線		-	-	-					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	6.5	-1.6	-1.6		2,147	178			
		右道路	6.5	0.0	-1.6						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			-				
	道路交通事故	0	0	-			-				
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-
	無	-	-		-	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	-	除却 年度	-	-	-	-	-	完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切利用者の実態を踏まえ、道路管理者において対応を検討し、必要に応じて関係者と協議を進めていく。										
備考 (協議状況等)	H27まで協議、計画なし。H28より道路管理者にて現地状況を確認し、対応を検討して必要に応じ関係者と協議を進める。										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	しんかぐらがわふみきり				道路名	市道放生津町中新湊線					
踏切道名	新神楽川踏切				(道路管理者名)	射水市					
					鉄道路線名	新湊港線					
所在地	富山県射水市中新湊423-2				(鉄道事業者名)	万葉線					
地図 (広域及び狭域)	 <p style="text-align: center;">国土地理院電子国土web</p>				写真 (現況及び対策後)	(対策前)					
											
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	6.3	左道路	4.2	8.2	4.0	歩車道分離方法	白線・ブロック・カラー舗装			
			踏切道	1.5	9.7	1.5		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	1	右道路	4.2	8.2	4.0	迂回路(自動車)	種類			
	交差角(度)	50	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)			-		距離(m)	
	道路 線形	左道路		直線	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況		○	
右道路		直線	-	-	-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					-			
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	8.2	-2.7	-2.5	3,986	432				
		右道路	8.2	-2.7	-2.5						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴		地域・利用者からの要望等					
	踏切事故	0	0	-		要望なし					
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-
	無	-	-		-	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	歩道のカラー舗装、路面標示(対策実施)			完了 年度	H21			
今後の対策方針 対策推進上の課題	変則的な歩道であったことから平成21年度にカラー舗装を実施したところ、対策後踏切内での事故は発生しておらず、地元からの要望も出ていない。今後、踏切利用者の実態を踏まえ、歩道拡幅の必要性について検討していく。										
備考 (協議状況等)	H21.10 歩道部のカラー舗装 実施 H27.10 万葉線株式会社と射水市と協議(早急に対策はできないが、今後も協議を進めていく。)										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	えがみふみきり					道路名	町道郷柿沢・中江上線				
踏切道名	江上踏切					(道路管理者名)	上市町				
						鉄道路線名	本線				
所在地	富山県中新川郡上市町中江上92					(鉄道事業者名)	富山地方鉄道				
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)					
	(対策前)                                  (対策後) 車両と歩行者への注意看板を設置										
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	4.3	左道路	2.5	7.5	2.2	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	2.5	7.5	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	1	右道路	2.5	7.5	2.2	迂回路(自動車)		歩道+車道2車までの拡幅の場合	-	
	交差角(度)	88	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)			種類	距離(m)		
				-	-		両方共なし		-		
道路 線形	左道路	直線	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	-				
	右道路	直線		-	-		-				
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	7.5	起点寄(左)	0.0		終点寄(左)	-2.2	3,293	101	
		右道路	7.5	起点寄(右)	0.0	終点寄(右)	-2.2				
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			-				
	道路交通事故	0	0	-			-				
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	無	-	-		-	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>					
	-	除却 年度	-	その他(対策実施)			完了 年度	H17			
今後の対策方針 対策推進上の課題	当踏切は歩道狭隘踏切であり、町では踏切前後の歩道に注意喚起のための看板を設置した。現在のところ自動車と歩行者の接触事故等は発生していない。今後の対策として道路管理者による歩道拡幅を検討中であり、鉄道事業者とも協議をしていく予定であるが、財源確保等の課題があり、具体的な計画を策定するまでには至っていない。										
備考 (協議状況等)	平成27年度に道路管理者と鉄道事業者の担当者間で協議を行ったが、踏切の拡幅には莫大な事業費が必要となることから具体的な計画を協議するまでには至らなかった。道路管理者と鉄道事業者の両方で事業費を低く抑える工法等を検討中であり、平成28年度以降も協議を継続していく予定である。										

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	みやなりふみきり				道路名	主要地方道富山立山公園線						
踏切道名	宮成踏切				(道路管理者名)	富山県						
					鉄道路線名	立山線						
所在地	富山県中新川郡立山町宮成23-3				(鉄道事業者名)	富山地方鉄道						
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)				(現況)			
									交通規制		交通規制なし	
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)		-			
	踏切長(m)	5.2	左道路	2.2	5.9	0.0	歩車道分離方法		なし			
			踏切道	0.0	7.4	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		○		
	横断本数(本)	1	右道路	1.3	5.9	0.0		歩道+車道2車までの拡幅の場合		-		
	交差角(度)	45	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類		距離(m)	
				-	-	-	-		両方共なし		-	
道路線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況		-			
	右道路	直線		-	-	-	-		-			
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-			
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	5.9	2.2	0.0	2,628		371				
		右道路	5.9	1.3	0.0							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等					
	踏切事故	0	0	-			-					
	道路交通事故	0	0	-			-					
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-	
	無	-	-		-	-	-		-	対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>							
	-	-	除却 年度	-	-	-	-	-	完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切内に歩道がない状態であるが、まずは対策の必要性について確認・検討し、必要に応じて関係者と協議を行っていく。											
備考 (協議状況等)	今後、対策の必要性について確認・検討を行う。											

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	だいにわかみやふみきり				道路名	町道女川新浦田線					
踏切道名	第二若宮踏切				(道路管理者名)	立山町					
所在地	富山県中新川郡立山町浦田328				鉄道路線名	立山線					
地図 (広域及び狭域)					(鉄道事業者名)	富山地方鉄道					
写真 (現況及び対策後)					(現況)						
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	大型車の通行禁止 設置していない			
	踏切長(m)	5.5	左道路	0.0	5.0	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	3.6	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		
	横断本数(本)	1	右道路	0.0	4.0	0.0	歩道+車道2車までの拡幅の場合				
	交差角(度)	90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-			両方共なし	-		
道路線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況		○		
	右道路	直線		-	-	-					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					-			
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	5.0	起点寄(左)	0.0		終点寄(左)	0.0	265	19	
		右道路	4.0	起点寄(右)	0.0	終点寄(右)	0.0				
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			小・中学校からの依頼に基づき、関係者による通学路合同点検を実施。点検結果を立山町通学路安全推進会議にて諮り、要対策箇所と認定された箇所。				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	-
	無	-	-		-	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	-	除却 年度	-	-	-	-	-	完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成27年度の通学路点検において要対策箇所に位置づけられたことから、対策内容について、富山地方鉄道と協議中。										
備考 (協議状況等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27.12.7 富山地方鉄道と踏切幅員について協議。通学路点検を踏まえた緊急対策踏切であるが、再度、統廃合へ向けた地元調整の依頼あり。</li> <li>・H28.1.23 地元調整の結果、立山町宮成地内の「上割」踏切を廃止する同意が得られる。</li> </ul>										

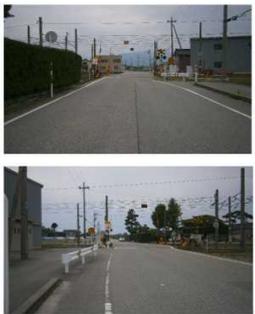
※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	たぞえふみきり						道路名	町道日中田添線			
踏切道名	田添踏切						(道路管理者名)	立山町			
所在地	富山県中新川郡立山町田添262						鉄道路線名	立山線			
							(鉄道事業者名)	富山地方鉄道			
地図 (広域及び狭域)							写真 (現況及び対策後)		(現況) 		
諸元・構造等	踏切種別	第1種		幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし	
								(車両進入防護柵等)		-	
	踏切長(m)	5.5		左道路	0.0	5.5	0.0	歩車道分離方法		なし	
				踏切道	0.0	6.5	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		○
	横断本数(本)	1		右道路	3.5	5.5	0.0		歩道+車道2車までの拡幅の場合		-
	交差角(度)	90		迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類	
			-		-		両方共なし			-	
道路線形	左道路	直線			直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況		通学路指定状況		
	右道路	直線		-		-					-
緊急対策踏切の区分及び基準算定データ	開かずの踏切	-		ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		○	
				-							
	自動車ボトルネック踏切	-		踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-	
				-							
歩行者ボトルネック踏切	-		踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
			-				-				
歩道狭隘踏切	-		前後道路の車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量(台/日)		歩行者交通量(人/日)		
			左道路	5.5	起点寄(左)	0.0	2,628		24		
		右道路	5.5	起点寄(右)	0.0						
踏切内の事故発生状況(過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等			
	踏切事故	0	0	-				小・中学校からの依頼に基づき、関係者による通学路合同点検を実施。点検結果を立山町通学路安全推進会議にて諮り、要対策箇所と認定された箇所。			
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備設置状況	賢い踏切			踏切支障報知装置(手動)	高規格保安設備				法指定の状況	計画種別	-
	設置の必要性	有無	設置年度		障害物検知装置	オーバーハング型警報装置	大型遮断装置	二段型遮断装置		指定年	-
	無	-	-		-	-	-	-		対策状況(完了年)	-
対策実施状況(H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	-	除却年度	-	-	-	-	-	完了年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成27年度の通学路点検において要対策箇所に位置づけられたことから、対策内容について、富山地方鉄道と協議中。										
備考 (協議状況等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27.12.7 富山地方鉄道と踏切幅幅について協議。通学路点検を踏まえた緊急対策踏切であるが、再度、統廃合へ向けた地元調整の依頼あり。</li> <li>・H28.1.23 地元調整の結果、立山町宮成地内の「上割」踏切を廃止する同意が得られる。</li> </ul>										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	しんむらふみきり				道路名	町道東狐五十里線					
踏切道名	新村踏切				(道路管理者名)	入善町					
					鉄道路線名	あいの風とやま鉄道線					
所在地	富山県下新川郡入善町下飯野新222-7				(鉄道事業者名)	あいの風とやま鉄道					
地図 (広域及び狭域)	詳細				写真 (現況及び対策後)				(現況)		
	 <p style="text-align: center; font-size: small;">国土地理院 電子国土web</p>										
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	12.0	左道路	3.5	7.5	0.0	歩車道分離方法	白線・黄線			
			踏切道	0.5	6.5	0.5		歩道のみ拡幅の場合	○		
	横断本数(本)	2	右道路	4.0	7.5	0.0	拡幅指針 の該当		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-
	交差角(度)	90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				終点寄有り	400	
道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	直線		-	-	-					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)								事故多発踏切
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	○	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	7.5	-3.0	0.5		651	90			
		右道路	7.5	-3.5	0.5						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			通学路に指定されていることから、地元からの拡幅要望が強い。				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	無	-	-		ループコイル 式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	-	-	-	-	-	完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切の前後は歩道設置済みであるが、踏切内の歩道が未整備である。 通学路であることから地元より歩道設置の要望がでており、歩道設置を検討しているが、財源確保等の課題があり、実施時期については未定の状況である。										
備考 (協議状況等)	これまで鉄道事業者との具体的な協議は未実施 平成27年3月に西日本旅客鉄道からあいの風とやま鉄道に移管されたことから、早期にあいの風とやま鉄道へ協議の申入れをする予定。										

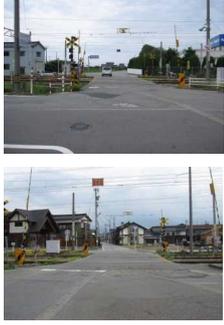
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

### 踏切安全通行カルテ

よみがな	だい4ほくりくかいどうふみきり				道路名	主要地方道入善朝日線					
踏切道名	第4北陸街道踏切				(道路管理者名)	富山県					
					鉄道路線名	あいの風とやま鉄道路線					
所在地	富山県下新川郡入善町入膳5639-3				(鉄道事業者名)	あいの風とやま鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)	(現況) 					
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	12.1	左道路	1.6	5.4	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	6.2	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	2	右道路	0.0	5.1	0.0	歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角(度)	51	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				両方共なし	-	
道路 線形	左道路	曲線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	曲線		-	-	-		-			
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)					事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	5.4	-1.6	0.0		3,075	92			
		右道路	5.1	0.0	0.0						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			駅に近く通学路指定されていることから、歩行者の通行が多く、入善町から踏切改良の要望あり				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	無	-	-		光式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	除却 年度	-	構造改良(調整中)			完了 年度	-			
今後の対策方針 対策推進上の課題	通学路点検において要対策箇所位置づけられていることから、道路管理者で歩道拡幅を検討。										
備考 (協議状況等)	引き続き、踏切道連絡調整会議等を通じて鉄道事業者との協議を進める。										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

## 踏切安全通行カルテ

よみがな	たなかふみきり				道路名	一般県道吉原入膳線					
踏切道名	田中踏切				(道路管理者名)	富山県					
					鉄道路線名	あいの風とやま鉄道線					
所在地	富山県下新川郡入善町入膳433-2				(鉄道事業者名)	あいの風とやま鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)	(現況)					
											
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし -			
	踏切長(m)	14.7	左道路	0.0	6.3	0.0	歩車道分離方法	なし			
			踏切道	0.0	6.5	0.0		拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数(本)	3	右道路	0.0	4.7	0.0	歩道+車道2車までの拡幅の場合		-		
	交差角(度)	75	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				-	-				両方共なし	-	
道路線形	左道路	直線		直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	○			
	右道路	直線		-	-	-					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)			通学路要対策踏切	○				
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切	-			
	歩行者ボトルネック踏切	-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)			踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
		左道路	6.3	0.0	3,997				670		
		右道路	4.7	0.0							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴		地域・利用者からの要望等					
	踏切事故	0	0	-		駅に近く通学路指定されていることから、歩行者の通行が多く、入善町から踏切改良の要望あり					
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	無	-	-		光式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 <sup>※)</sup>						
	-	-	除却 年度	-	-	-	-	-	完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	通学路点検において要対策箇所位置づけられていることから、道路管理者で歩道拡幅を検討。										
備考 (協議状況等)	引き続き、踏切道連絡調整会議等を通じて鉄道事業者との協議を進める。										

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。